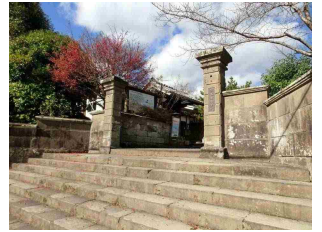




宮崎市立高岡小学校 6年

# 景観教室レポート



景観は、海、山、川などの自然環境、建物や道路など目に映るまちの姿だけでなく、雰囲気や文化歴史などの印象を含め、生活空間や環境そのものであり、都市の個性や文化水準を表すものです。

高岡小学校では、景観を学ぶことを通して、景観への関心や意識の向上、郷土への愛着を図ることを目的として、平成27年12月に、宮崎市景観課と(一社)宮崎県建築士会の協力により、6年生60名を対象とした『景観教室』を、計3回行いました。

## 第1回「景観を知る」 12月14日(月) 5・6時間目

### ■ 景観に関する基本的な学習

前半は「景観とは何か」という内容で、建築士会の日高さんより、基礎的な授業が行われました。

自然や建物など、国内や世界の景観写真を見ながら、景観の考え方を学び、景観づくりでは「市民・行政・事業所」が協力することが大切なことを知りました。

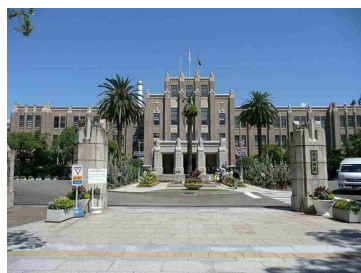
また、高岡には古くから昔のまま残っている武家門や石垣などがあることを知りました。



高岡天ヶ城麓地区まちづくりの取り組み



自然・道路(ワシントンアパーム)



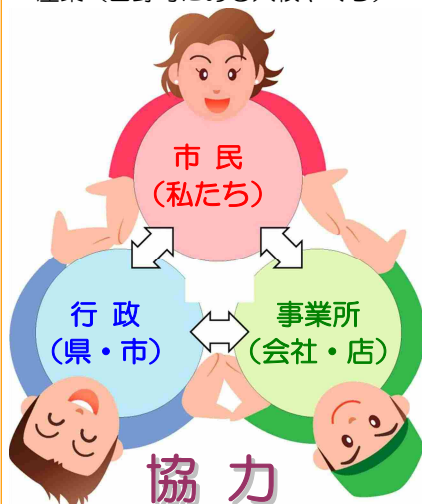
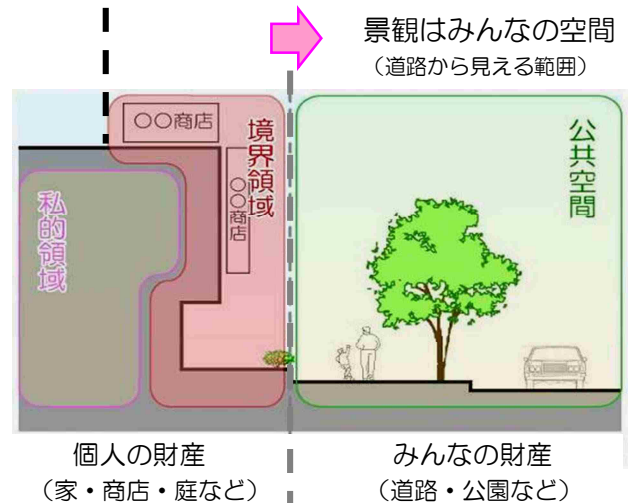
建築物(宮崎県庁本館)



産業(田野町にある大根やぐら)



歴史(日南市 飢肥)



授業をして頂いている  
建築士会の日高さん

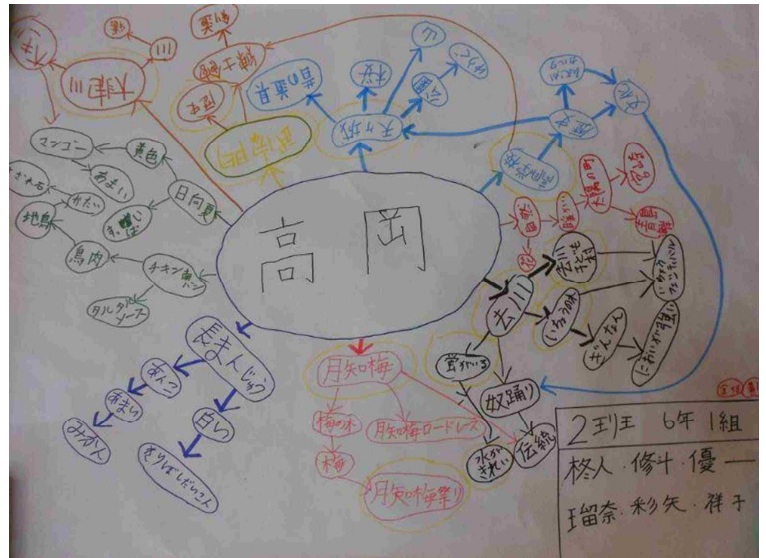


みんな真剣に聞いています。

## ■ 高岡のイメージを探る～マインドマップ作成～

後半は、「マインドマップ（連想図）」づくりです。心（マインド）の中で思っている言葉を地図（マップ）のように自由に書いて、イメージをふくらませるものです。この「マインドマップ」という手法を用いて、「高岡」をイメージする言葉を自由に書き出し、この中から「景観」に関するワードのうち、各班ごとに3つを選んで発表しました。

→ マインドマップ作成の様子。「高岡」をイメージする言葉を書き出しています。



出来上がったマインドマップ  
(言葉が枝葉状に描かれます)

★マインドマップ（連想図）を通じて、「高岡」をイメージするきっかけとなりました。

「高岡」といえば・・・武家門、大イチョウ、天ヶ城、  
高岡小学校、などなど・・・

「高岡」をイメージする言葉を50個以上あげている班もありました。

## 第2回「景観を調べる」 12月17日（木）3・4時間目

## ■ 「高岡の景観」まち歩き

児童の皆さんは、いつも見慣れている自宅周辺や高岡小学校周辺などを10班に分かれて、まち歩きをしました。



↑ まち歩きの様子



↑ まち歩きのコース

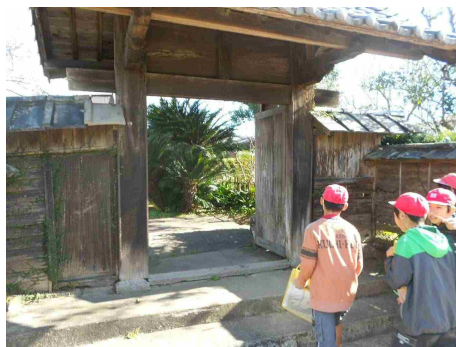
オレンジコース：ふるい武家住宅とお店が並ぶ現代のまちなどを取材しよう！ 1組-1班、2-1  
グリーンコース：ふるい神社に武家門、ふれあい広場あたりなどを取材しよう！ 1-2、1-3、2-2、2-3  
グリーンコース：ふるい神社やお寺、参道などを取材しよう！ 1-4、1-5、2-4、2-5

## ★ まち歩きで見つけた景観

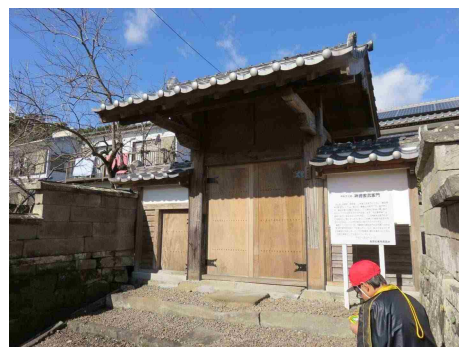
印象的な景観や心に残る景観を探して、班ごとにメモを取ったり写真を撮ったりしました。



↑「河上家武家門」



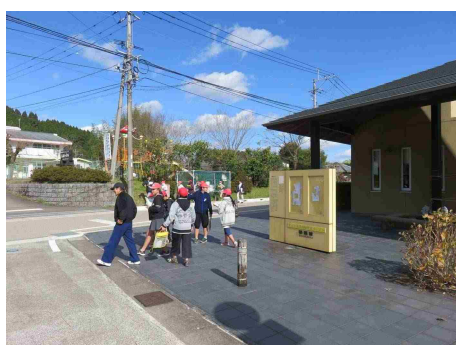
↑「安藤家武家門」



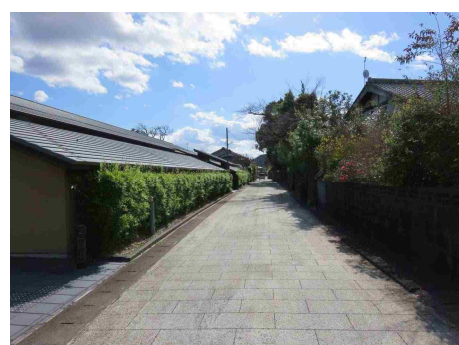
↑「神崎家武家門」



↑「内山神社」



↑「穆園館」



↑「穆園館周辺」

## 第3回「景観を表現する」 12月22日(火) 3・4時間目

### ■ 景観新聞作成

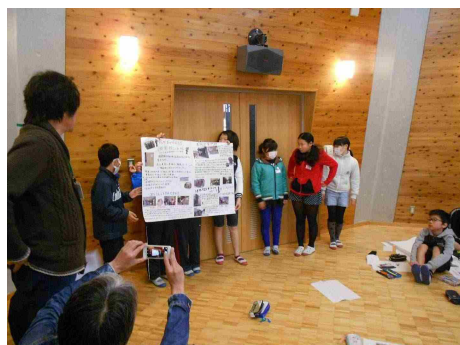
まち歩きで印象に残った景観やみんなに伝えたい景観等をもとに、各班で「景観新聞」を作成しました。



景観新聞作成の様子。班ごとにみんなで協力しながら作成しました。

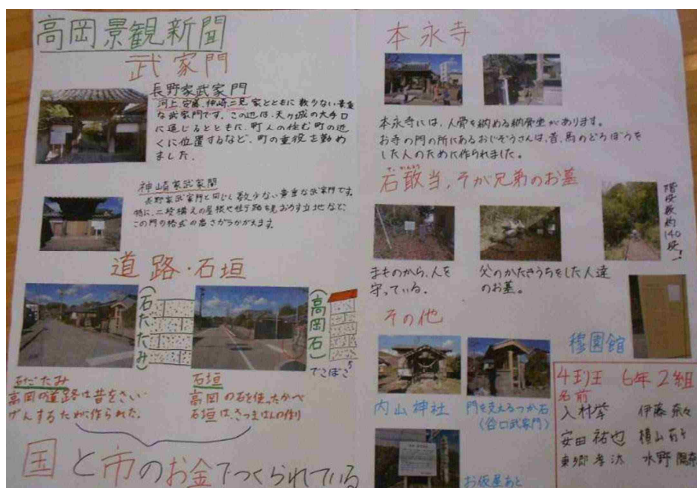
### ■ 授業の最後に・・・

各班で作成した「景観新聞」を見せながら、みんなの前で特に印象に残った景観を発表しました。



景観新聞発表の様子。それぞれの班の発表をみんな熱心に聞いていました。

作成した景観新聞。班ごとに特徴のある新聞に仕上がりました。



☆☆ 記念撮影～みんな良い表情です～ ☆☆



## ■ 景観教室を終えて

・・・皆さんの感想（一部を紹介します）

- 景観という言葉は初めて聞きました。1回目では、景観について学習しました。景観というのは何なのか意味もわかりませんでした。が学習したことで景観の意味やその良さなどがわかりました。
- 高岡の町の景観や世界の色々な景観が知れて良かったです。くわしく説明してもらってから実際に町を歩いて、マップにまとめたりするのが楽しかったです。
- 景観教室をしていただいてとてもうれしかったです。高岡について、もっとくわしく知れてよかった。景観についても知れてうれしかったです。ありがとうございます。
- 景観教室のおかげで高岡の景観をたくさん知れました。高岡の歴史がいっぱいあることにびっくりしました。
- 景観教室を終えて、景観というのは何か、景観のすばらしさを知りました。景観とは身近なものだということや歴史があるものも景観なんだということがわかりました。
- ずっと高岡に住んでいたけど、高岡のことは全然知りませんでした。でも、景観教室で高岡の事や、高岡の歴史を勉強したので、高岡のことがわかりました。もっと高岡が好きになりました。
- 景観教室では、いつも近くにあったのに気が付かなかったものがたくさん発見できました。まだまだ他の景観を見つけてみたいです。

## ■ 景観教室を終えて

今年度「高岡小学校」景観教室を、地元高岡町在住というご縁もあり担当させていただきました。今回の最終目的は高岡の景観の良いところを紹介する「高岡景観新聞」をつくらう！でした。高岡町は薩摩藩ゆかりの町で歴史や自然が数多く残る素晴らしい町です。高岡の良さを、景観をテーマにいかして生徒たちに6時間という限られた時間の中でどのように伝えて行くかを特に考えました。まずは景観に関するオリエンテーションから始まり高岡からイメージする事を地図にするマインドマップ作りが一日目（2時間）。実際にまちを歩き生徒たち思い思いに高岡のまちを取材し、それをまとめる作業が二日目（2時間）でした。いよいよ最終日の三日目（2時間）が「高岡景観新聞」づくりでした。短時間でしたが生徒たちがチームワークを発揮して10班とも見事素晴らしい出来栄の景観新聞を完成させ、そしてその発表会を行いました。

生徒には「今までは、みんなのおじいさんおばあさんお父さんお母さん、また地元の人たちが大切に守り育ててきた高岡の景観を今度はみんなが守り育てていく番です」と伝え、授業を結びました。今回の授業の成果は校内の掲示板に掲載して頂けるとの事です。最後にこのような貴重な経験をさせて頂いた宮崎市景観課の取り組みと過大なるご協力を頂きました地元高岡天ヶ城麓地区まちづくり協議会の皆様に感謝申し上げ、来年度以降もこの教室がますます広がっていく事を願い、そして微力ですがこれからも積極的に地域貢献して行きたいと思ひます。

（一社）宮崎県建築士会 日高 達郎